

文芸の絵画

絵画卒業制作より

須田基揮

いつ描き終えるか。この悩ましい一大事について、心に留めておくべきことがある。

作品は、意図することに到達したことで完成なのではなく、到達後に残る、満たされない何かを埋めていく過程を経て、はじめて完成に至るとのことだ。

自己の限界まで迫り、それを越えようと、すべてを尽くしたときに、作者の意図を越えて、作品自体に内在する現象が美しさとして現れてくる。

それはミース・ファン・デル・ローエたちの言う「神は細部に宿る」に通じる。絵の世界でのそれは描き込むことによるみ達成可能な奇跡の姿といえる。

すべてを尽くしたという達成感、作者の情熱を祝福し、新たな発見や自信を与えてくれるだろう。しかし、それはすべての描き手にもたらされる宝物ではない。

ここに掲げる絵画は、最善を尽くそうという、幸せな苦悩を知った者たちの奇跡の姿である。

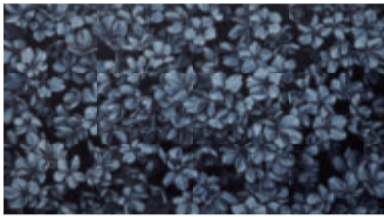
(教授・造形芸術)



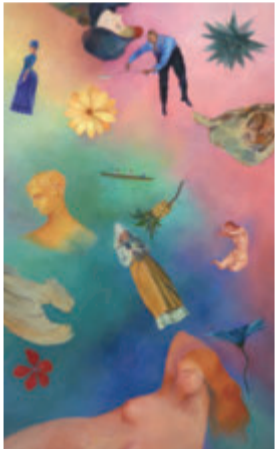
誕生～死と再生～ 林 美菜



道の辺 林田 恵



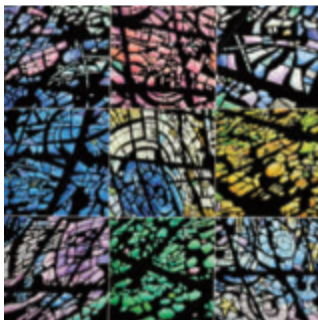
桜 西村 史恵



season 7 豊島 彩乃



月 山崎 未来



光と色の交錯 I 菅野 恵美子



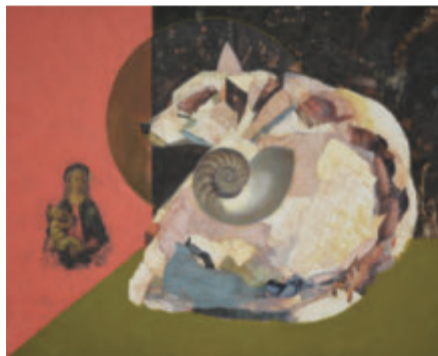
牛骨のある風景 I 高橋 幸絵



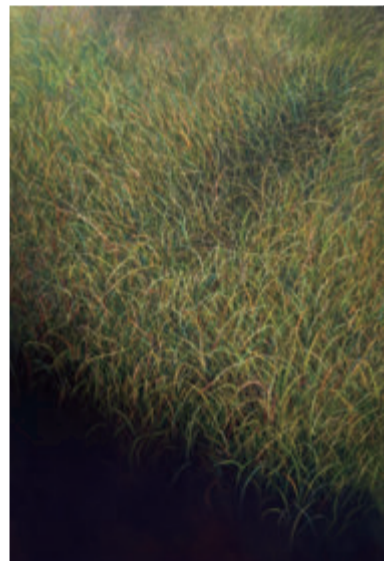
めぐる夜 木澤 有加里



水の中 榊原 未穂



眠る犬の肖像 鈴木 利奈



Don't cry 大高 蒼生



かげろう文庫 萩原 淑乃



火点し頃 濱野 友里



思い出の中へ 篠崎 満理佳



基層 田邊 美帆



午睡 渡辺 美穂



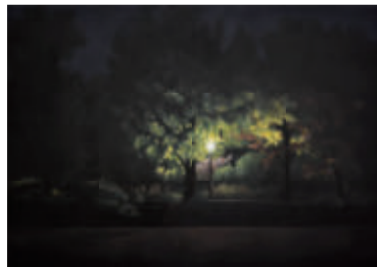
The odd of the night 内藤 有紀



プラス 北原 梢



前進 谷本 美咲



晩風 幾竹 可南子



還元 内藤 実加



巡る 森 友佳里


共立女子大学文芸学部報

共立女子大学文芸学部報
第140号
発行日 2022年1月20日
編集・発行 共立女子大学
文芸学部
〒101-8437
東京都千代田区
一ツ橋2-2-1
発行責任者 深津謙一郎
創刊 1968年12月
題字 遠藤慎吾
第二代文芸学部長

学部報に関するご意見・ご感想を以下のメールアドレスまでお寄せください。

gakubuho@kyoritsu-wu.ac.jp

学部報は共立女子大学公式HPの「文芸学部」のコーナーでもお読みいただけます。



第140号 主目次

第1面 トップエッセイ
大学随想

第2面 特集
外から見た文芸学部

第3面 卒業生コラム
心象点描

第4面 各セクションから

〈今号の一言〉

「文芸学部は、「時間の過ごし方とは?」と私達学生に問いかけていたのかも知れません。」

(第2面・小林)

大学随想

「小宮豊隆について教えて欲しい。それは知人の問い合わせから始まりました。夏目漱石の弟子で三四郎のモデルです。独文学者として東北大や慶応大の教授でもありましたが、私は「どこの戦国大名だったけ?」と思っただけです。その知人によれば、小宮夫人が蔵書の一部を本学が引き取ったと仰っていたそうです。御長男の曠三先生が創設期の文芸学部で非常勤をお勤めだった関係でしょう。早速文芸学部の生き字引であるH先生に尋ねたところ、「全く記録も記憶もない」とのことでした。図書館にも記録はありませんでした。

しばらくして「大学院TKリスト」という謎の蔵書群があると図書館から連絡がありました。そのリストには八五〇冊もの書名が載っていて、その一部が院生自習室にありました。

ドキドキしながらそのうちの一冊を開いてみると、赤ペンでおびただしい書き込みがあります。知人を通じて小宮の娘さんにスキヤン画像を見せると、「父の筆跡に間違いはない」とのことでした。当たり前です。しおり代わりに挟んであった紙片には、料理のレシピのようなメモがありました。小宮がグッと身近になりました。

今後これらの蔵書と書き込みが小宮の独文学研究とどう関係しているのか追究されるでしょう。どこかに漱石の思い出が書いてあるかも知れません。知人も「ぜひ調査に行きたい」とのことでしたが、コロナでストップしてしまっています。

実は高校生の頃、「三四郎」や漱石三部作を読んで感銘を受けていました。前号では「文学は意味わからん」と書きましたが、漱石は別でした。それから幾星霜、最近ではガーヴァー旅行記といい、何か文学づいていきます。

今号で連載が終わり、あとはコロナも終わるのを待つばかりです。一年間ありがとうございました。

(堀新・教授・文芸教養)

文芸学部と文芸学部報

栗原 裕

学部名の「文芸学部」あるいはその機関誌名の「文学芸術」は、どこから見ても二義的である。

一つは、文学という芸術を勉強する学部あるはその成果を発表する雑誌を意味する。中身を知らない人はそう思う。この場合、文芸学部は文学部とほぼ同義である

ところが、一歩中へ足を踏み入れると、「文芸学部」は文学部ではなく、文学と芸術の学部であり、「文学芸術」は文学の雑誌ではなく文学と芸術の雑誌の名称である。書いてあるとおりに読めばいいのだ。「文芸」は文と芸、「文学芸術」は文学と芸術。入ってみればわかること。

「桃栗三年」と言うとき、「桃栗」は桃と栗であって、桃という栗では桃と栗であって、桃という栗で

も栗としての桃でもない。「文芸学部」「文学芸術」の名もこれと同じ。俗人の意表を衝くところがあって、はなはだ愉快である。

一九七四年から一九九五年まで二年間、共立の専任であった。そのときは毎日が夢中で、こんなことを考える暇がなかった。私の二番目の著書は『文芸のことば』である。文学理論的傾斜を持った学術書であったが、在職中の書き物であったにもかかわらず、所属する学部名の用い方に沿っていない。文学という芸術、芸術としての文学、この意味で「文芸」の語を選んだのであった。

「文芸学部」は文と芸の学部。こういう学部は他にないのではなにか。それに、他の大学の学部なら通常ある学科という存在がない。興味があった。

い。いきなり、文学と芸術学の二重攻だった。世人の思う「文学」という芸術とか「芸術」としての文学なども、まったく考慮に入っていない。文学と芸術は当然のこととして別個独立。差異を前提としながら、両者の接触交渉協同の可能性を意図しているのではないかとと思われる。学科を設けないのはその証拠である。

共立のあとに一九九五年から二〇一六年まで、またしても二年間、似たような女子大学に勤めた。同一機関の部署異動くらいに軽い気持ちでいたが、それなりの違いに驚かされた。学科というものがあると、学科間の壁が堅固で互いに守りが固いのだ。ほとんど独立で、交渉なし融通なしで行けるほどにはなっていないのは、長年の蓄積の産物であろうか。

旧知の岡田ひろみ教授からお声掛けがあつて小文を投じることになりました。と言いますのも、声掛けがあつて小文を投じることになりました。と言いますのも、貴学共立女子大学と私も近畿大学には、同一名称の学部「文芸学部」が共に設置されており、両者を比較する寸感を寄せてほしいとの趣旨でした。

「文芸学部」の存在意義や如何？

中田 睦美

二〇一六年まで、またしても二年間、似たような女子大学に勤めた。同一機関の部署異動くらいに軽い気持ちでいたが、それなりの違いに驚かされた。学科というものがあると、学科間の壁が堅固で互いに守りが固いのだ。ほとんど独立で、交渉なし融通なしで行けるほどにはなっていないのは、長年の蓄積の産物であろうか。

旧知の岡田ひろみ教授からお声掛けがあつて小文を投じることになりました。と言いますのも、声掛けがあつて小文を投じることになりました。と言いますのも、貴学共立女子大学と私も近畿大学には、同一名称の学部「文芸学部」が共に設置されており、両者を比較する寸感を寄せてほしいとの趣旨でした。

貴学の「文芸学部」が4領域のもと7専修からなる「文芸学科」の1学科であるのに対し、本学の場合は、いさか複雑(不統一)で、4専攻と7系から成る4学科(文学科、芸術学科、文化・歴史学科、文化デザイン学科)で構成されています。貴学と本学の「文芸学部」全体を比較するには紙数も時間もおぼつかなく、何よりも私の手に余ります。それゆえ私の専門と関係する「文学科」、中でも「日本文学専攻」を軸とし、余力があれば貴学「芸術領域」と本学「芸術学科」についても少し言及できればと思います。

本学の文学科は、まず「日本文学専攻」と「英語英米文学専攻」の2専攻で構成されています。課題の「日本文学専攻」は「創作・評論コース」と「言語・文学コース」の2コースに分かれており、前者のコースでは実践的な(クリエイティブ)領域、芸術学領域の3領域があり

貴学「芸術領域」に対応する本学「芸術学科」には「舞台芸術専攻」と「造形芸術専攻」の2専攻があり、前者には演劇創作系、舞踊創作系、戯曲創作系、「OP系」の4系が、また後者には平面・メディア表現領域、立体・素材表現領域、芸術学領域の3領域があり

「文芸学部」という言葉をめぐって 文芸学部だからこそ実現できる学びがある。私は名城大学文芸学部の学生としても、共立女子大学文芸学部の非常勤講師としても、文芸学部の学びにふれてきた。一般的な文学部とは異なり、文芸学部の部分だけではない、芸術の部分まで同等に捉えるのが文芸学部の特徴だと私は解釈している。このような理由で、私は「文芸学部」という言葉には愛着がある。そこに集まる学生もその言葉が持つ響きや意味にどこか惹かれていて、面もあるだろう。

松浦 光 学部を選んだのだろうか。それは、たまたま文学や音楽が大好きだったからにはかならない。私が入学した頃、名城大学文芸学部国文学科の男子学生はクラスの三分の一ほどにすぎなかった。正直、そんな状況は初めてだったので、当初は戸惑った。だが、実感として、文芸学部の学生はその名の通り、文学や芸術の分野に何かしらの興味がある傾向が強い。好きなものはなんだっていい。確かに、表現が共通言語として存在している場であった。気づけば、「好きな作品は何か？」から、壁がなくなっていく。文芸学部には、幅広い

興味をもった学生を受け入れる、多様性があった。 自身、名城大学文芸学部での学びが研究の世界に進んだきっかけでもあった。当時、やりたいことがよくわからなかった私は興味のある授業を片っ端から受講していた。一番力を入れていたのは、卒業論文で扱った三島由紀夫の研究であったが、それに付随して、言葉自体に関する領域への関心が高まった。そのため、言葉の意味や表現に関する授業が受講できたのは非常に有難かった。

つまり、興味が多岐に渡り、カテゴリーの枠にとらわれない学生にとって文芸学部は最適な学びの場であると言える。共立女子大学文芸学部の私の授業でも、文学・芸術の両面で様々なバックグラウンドをもった受講者が多い。実際、

文芸学部との出会い 小林豊子

劇が上演された古の劇場を想像し、夜遅くまで割りバシやダンボール箱を使つての苦心作でし。文芸学部という深い森に迷い込んで私が手にした大切な思い出です。



神保町古書店街 (撮影: 多田久恵)

また友人や趣味を同じくする人達との輪談会もありました。あの道標があつたのです。大学の周囲は、知の山、日本一、世界一の古書店街です。田舎に転居して一番淋しかった事の一つが神保町の街並みがない事です。

私は夜遅く迄校舎内に居ることが出来ました。友人たちとの議論も貴重な財産となりました。読書することの意味、原書を読む楽しさを知ったのもこの頃でした。

「買ったばかりの本の頁を開く場」ともなりました。今でも地下鉄の駅を出ると深呼吸をしてしまいます。 文芸学部は、時間の過ごし方とは?!と私達学生に問いかけていたのかもしれない。

(非常勤講師)

社会への架橋

村上 隆

原稿を依頼され、安請け合... 学長執行部の一員となつて四... 年、それまで所属していた文芸学... 部から意識的に距離をとった。前... 学長の入江先生の聲に倣つたつも... りであるが、その意識が強すぎた... のかもしれない。制度上はまだ学... 部に所属しており、だから文芸学... 部との関係は言わば家庭内別居の... ようなものか、などと愚にもつか... ないことを考えているとますます... 書けなくなつてきた。

こういう時は、立場や形式に逃... げ込むに如くはない。以下、先生... 方に向けた、いささか鼻白む、堅... 苦しい話になつていゝことをご容... 赦願したい。

本学は現在、建学の精神「女... 性の自立と自活」を、「リーダー... シップ」教育と「実学」教育と捉... え、教育のあり方を社会性を強く... 意識したものにフォーカスしよう... としている。

《原点回帰》とも言うべきこの... 動きの中で、文芸学部はどのよう... にかつてきたのか。

高校から見た文芸学部

伊藤久仁子

文芸学部の先生方、助手の皆... さまには、卒業生がたいへんお世... 話になつております。送り出す側... としては「元気にしているだろう... か」「先生方にご迷惑をかけてい... ないだろうか」と気をもむばかり... です。社会に巣立つてからのよう... すを知るにつけても、温かいご指... 導に感謝の気持ちで一杯です。

以前、文芸学部を卒業後、公... 務員として就職した生徒の保護者... に偶然お会いした際、お嬢さんの... 近況を伺いました。「娘は卒業制... 作が油彩画で、親の私から見ても

な立ち位置にあるのか。他学部... は発せられることのないであろ... う、こうした問いと文芸学部は向... き合わざるを得ない。前号の学部... 報冒頭記事には、そうした問いへ... の意識があつたのではないかと... だが、そこでは「文芸学部の... 重要キーワードは「教養」であ... ると指摘されながらも、その「教... 養とは何か」についてはかならず... しも明確に述べられていない。

「女性の自立と自活」を建学の... 精神とする本学に於ける文芸学部... のレゾンデートルは、その「教... 養」性の他にはあるまいが、さて... 学部としていかに「教養」を説明... すればよいのか。

中村光夫に「教養について」と... いう小文がある。

中村は「知・情・意」という古... 典的な精神の三分区に立ち、教養... を知性の対象になる知識や学問、... 感情の対象になる芸術や趣味、意... 志の対象になる倫理とに分け、「教... 養」というものはつきつめたこと... ろ、知識でも趣味でもなく、ある

うらやましいくらい絵ばかり描い... てほんとうに楽しそうでした。芸... 術とは関係ないところに就職しま... して、「もう絵はいいの？」と聞... いてみたら「思う存分描いたから... 満足」なんですって。おかげさま... で元気に働いています。」とのこ... とでした。

文芸学部で学ぶ良さは、大... 学での出会いと学びを生かしつつ... 模索し、学生生活から自己の適性... を見極め、進路選択できることで... はないでしょうか。姉妹校とはい... いながら、しつかり者の「姉」と

生き方を体得することであり、倫... 理にまで高められぬ教養というの... は、たんに表面の鍍金にすぎない... と言う。

「知」とは自己を相対化する力、... 「情」とは共苦・共感力、「意」と... は人格・人間力であると読めば、... これはもう殆ど「実学」教育と... 「リーダーシップ」教育をともに... 基礎付ける力と言えるだろう。

とりわけ、「Major in Anything, Minor in Leadership」を掲げ、... 「リーダーシップの共立」を広報... の核とする本学の、その「リーダ... シップ」を形成するものこそ、こ... の「教養」と言えるのではないかと... 既に、「自立」を「自律」と読... み深めることに本学の「教養」教... 育が歴史的に関わつてきたこと... について私たちは「自己点検・評... 価」説明会などを通して説明して... きた。まさにその重要な部分を文... 芸学部は担う、担つていゝという

矜持を持つべきではないかと、私... などは思うのだが。

ともあれ、拙稿が多少なりと... も文芸学部の「教養」性を社会へ... と架橋する営みの参考になれば幸... いである。 (副学長)

は異なる校風の下、自然の中で... んびり育つ「妹」たちの多様な個... 性を受け入れ、温かく導いていた... だき、心より感謝申し上げます。

八王子キャンパスから一ツ橋... キャンパスに学部が移転する以前... は、二中高校舎と橋一本でつなが... っており、大学は身近な存在でし... た。文芸学部の先生方の研究室も... 近く、半沢幹一先生や深津謙一郎... 先生に「出前授業」をお願いした... こともあります。ご多忙にも関わ... らず、快くお引き受けくださり、... 中学生や高校生にも、学問研究の... 熱が伝わるような、それでいて楽... しい授業をしていただいた思い出... がよみがえります。今思えば最高... に贅沢な体験ですが、二中高では、

二〇二一年度入学者を対象と... した大学入試は、コロナ禍による... 先行きへの不安、経済的不安、そ... して試験実施そのものへの不安が... 折り重なり、国公立を含めた大学... 全体で近年では稀にみる大幅な志... 願者減少となつた。私立大学で... は、一般選抜全体で前年度から... 五三万六千人減少(85%)で... あつた。

さて、このような状況の中、文... 芸学部はどのような推移であつた... のだろうか。共立女子大学文芸学... 部は前年度80%と減少は避け... られなかつたものの、全体平均よ... りは減少幅が少なかつた。(表1)

なお、他に文芸学部を持つ近畿大... 学、成城大学もやはり下げ幅は緩... やかであつた。このことは、文学... 芸術・文化といった学際的な面を... 持つ文芸学部が、コロナ禍で先の... 見えない中、受験生にとつてより

巷間喧しい「高大接続」という言... 葉が生まれる以前より、文芸学部... のおらかな気風の恩恵を被り、... 大学の先生方との有意義な交流が... 自然発生していたわけだ。

現在、オープンキャンパスや... 学部ガイダンス、高大接続関連の... 特別講義など、文芸学部の先生方... と接する機会が進路指導の場に限... 定されがちです。キャンパスが離... れているのでしかたのないことで... はありますが、もっと自然に文芸... 学部の雰囲気に触れられたらよい... のにと願わずにはいられません。

文芸学部に進学した卒業生が、... クラブ活動の指導や、学校行事の... 参観、就職の報告に訪れます。教... 育実習生には実習期間中に大学で... の研究や進路について生徒たちに... 語る機会もあります。生徒にとつ... てはこのような先輩たちとの触れ... 合いが、文芸学部の魅力をリアル... に感じる機会となつていきます。

魅力的に映つたと言えよう。... とところで、二〇二一年現在日... 本には七九五の大学があり、学部... 数では二五七七に上る。その中で... 「文芸学部」がある大学は本学を... 含め先に述べた三大学だけなので... ある。また、この三大学の文芸学... まり、文芸を志す受験生の多くは... 「文学系統を志望する女子生徒... は、受験校をまじめに調べる傾向... が強いので、文芸学部を更に誤解... したり、分かりにくいから敬遠す... るといった考え方はしません。文... 芸という言葉からその歴史や伝統... を読み取るので、募集上のプラス... 面は大きいと思います。」(男性国... 語科教員)

受験情報から見た文芸学部

渡辺 篤

部設置年は表2のとおりであり、... 歴史を有していること、検索的な... 優位性から本学の文芸学部のポテ... ンシャルを感じる事ができる。

ではこの希少な文芸学部を受... 験生はどのように調べているのだ... ろうか。Googleアナリティクス... か、数名の高校教員と受験産業に... ヒアリングを行った中で印象的な... は近畿大学、成城大学が多いが、... コメントを紹介したい。

「文学系統を志望する女子生徒... は、受験校をまじめに調べる傾向... が強いので、文芸学部を更に誤解... したり、分かりにくいから敬遠す... るといった考え方はしません。文... 芸という言葉からその歴史や伝統... を読み取るので、募集上のプラス... 面は大きいと思います。」(男性国... 語科教員)

「女子大の文学部は珍しくな... い。しかし、共立女子の文芸は文... 学と芸術の要素を伝えている。昭... 和女子、東京女子、聖心女子です... ら文学部を教養学部系に改称した... ことからもその効果が分かりま... す。」(男性ジャーナリスト)

文芸学部五十年史には次のよ... うな初代学部長新関良三先生のお... 言葉があつた。

「既存の女子大学のように英... 文・国文などと細かく学科に分け... ず、文学・芸術という大きな枠の... 中で、女性にとって幅広い進路選... 択に繋がる授業を選択できるよう... にした」

この文芸学部のミッションは、... 七〇年近く経つた今でも受験生に... 確実に伝わっている。 (入試課職員)

Table with 4 columns: 学問系統, 2020年度入試, 2021年度入試, 前年度比. Includes data for 私立大学全体, 文芸学系, 芸術系, 外国語系, and specific department data for 共立女子大学文芸学部, 近畿大学文芸学部, 成城大学文芸学部.

Table with 2 columns: 大学名, 学部設置年. Lists 共立女子大学文芸学部 (1953), 成城大学文芸学部 (1954), 近畿大学文芸学部 (1989).

Why Not Include Fiction Writing Practice in the Study of Literature?

C. Hoskins

We think a lot about what sort of education we want to provide for our students, what set of skills can most benefit our students in their lives after graduation. Communication skills are obviously one of the most essential sets of skills that we can help our students develop. I would add that among communication skills, storytelling skills are extremely important and something that we as an arts and literature department are uniquely equipped to foster.

For the most part, our students spend their time and energy merely reacting to literature. In and of itself, that sort of learning experience has meaning and merit, and can be motivating and enjoyable for students. That being said, for students to directly engage in storytelling themselves, and then relate their own experiences creating fiction to their study of established writers and works could be much more meaningful and motivating.



engage in storytelling themselves, and then relate their own experiences creating fiction to their study of established writers and works could be much more meaningful and motivating.

Any study of narrative structure has much more meaning and relevance when the person doing the study has experience planning out the structure of a story of their own. Any study of the roles of characters, such as protagonists, antagonists or various types of supporting characters, has far more meaning and relevance to a student who's worked on developing their own characters and fleshing out their personalities, relationships and character arcs.

The same assertions can be made concerning the study of setting in literature, or the use of themes, motifs and symbolism, or other literary devices such as foreshadowing, allusion, allegory, imagery, irony, humor, suspense, metaphor, simile, personification, satire, and many others.

Creators of literature are the most knowledgeable and enthusiastic fans of literature in the same way that someone who's played a sport understands and enjoys that sport more than someone who hasn't, or how someone with musical experience enjoys listening to music with a broader and deeper frame of reference than someone who's never played. Why not trade some of the class hours spent reading and analyzing literature for hours spent helping students develop their storytelling skills through guided fiction writing practice? We could give our students a much more meaningful frame of reference from which to appreciate, analyze and discuss literature. We can also deepen their intellectual curiosity and motivation, as well as help them build useful communication skills that they use throughout their lives.

(教授・英語英米文学) 写真中央上部が筆者本人。

心象点描



研究室から

日本語日本文学

年を重ねるとだんだん冠婚葬祭に参加する機会が増えてきますが、結婚式やパーティー等ハレの場面で着る正装は、いつもの自分と違ったようでワクワクしますね。

日文専修では毎年ハクビ京都きもの学院の演習内で十二単などの平安装束着体験を実施しています。

十二単は平安時代における貴族の成人女性の正装であり、色鮮やかな美しさを感じる装束ですが、皆さんはこの十二単がどれ程の重さか、ご存じですか？

その重さ、実に約20kgです。これは消防士が防火衣と酸素ボンベ等の装備を身につけたのと似たような重さです。むしろ正装はシンプルなドレスやワンピースなど、軽くて動きやすいものですが、当時の女性は正装でそれほどの重さの衣服を身につけていたと思うと、とても遅しさを感ずります。

以前、ある授業のリアクションペーパーで、「小説をもっと客観的に読めるようになりたい」というコメントに接した。「小説を『客観的に』読む」という言葉の組み合わせは、(少なくとも私にとっては)意外だった。

気になって、「客観的に読む」というフレーズを検索エンジンにかけてみると、これは塾や予備校等の受験業界ではよく使われる言葉のようだ。そこで、受験業界で用例をふまえて件のリアクションペーパーを解釈し直すと、要するに、「先入観や思い込みを排除して、本文の表現に即してしっかりと小説を読み込むようになりたいたい」というような意味になるのだらう。

だとすれば、この学生さんの言

本体験では、例年学生にモデルとして十二単を着用してもらいます。現代では直接見ることも、まして着装を経験できることなどない十二単を、皆さんも味わってみてはいかがですか？

(助手・杉本)

英語英米文学

みなさんは、夜寝る直前まで携帯をいじっていて眠れなくなりましたか、という経験はないでしょうか。

わたしは金曜・土曜に深夜更かしをしてしまい、日曜の夜に目がさえてしまうということがよくあります。

そんなときにはよく羊を数えていましたが、最近衝撃の事実を知りました。

実は、眠れないときに羊を数えるのは、sheep(羊)という単語がsheep(眠る)と発音がよく似ている自己暗示のような効果があるためなんだそうです。むしろ日本語で「ひつじ」は比較的言いづらい発音なので、余計頭が冴えてしまうとのこと。これで、何十匹羊を数えても眠くならなかった理由が分かりました。

みなさんは間もなく学期末試験が迫っているところかと思いきや、試験にベストな状態で挑むにはしっかりと勉強に加えて、きちんと休養を取ることがとても大切です。

一人一人リラックスのスイッチは違いますので、自分のリラックスできる方法を見つけておく方が良いですね。大学での試験だけではなく、今後の人生でも大いに役立つと思います。

(助手・奥山)

皆さん、はじめまして。10月より新しく助手に就任しました、齋藤真規子です。

私は昨年、共立女子大学を卒業しました。昨年のこの時期は卒業執筆のために慌ただしい時間を過ごしていました。在学生の皆さんはいかがでしょうか？勉強・サークル・就活・卒論とそれぞれ忙しいかと思われませんが、あまり無理せず自分のペースで過ごしてください。

さて、昨年10月の仏文専修はイベントが目白押しでした。10月7日にはフランス・オンラインツアーの2回目、10月26日にはフランス語圏文化講演会がそれぞれ

行われました。生配信のフランス・オンラインツアーでは、リヨンとトゥールーズの現地ガイドの案内により、街並みやそこで生活する人々を肌で感じる事ができました。

フランス語圏文化講演会では、講師に芳賀直子先生をお招きし、パリエを中心とした文学、芸術、ファッションについてお話いただきました。

このような仏文専修で開催される様々なイベントから、皆さんの「楽しい」「知りたい」を見つけていただけたら幸いです。ご参加をお待ちしています。

(助手・齋藤)

久々の対面授業はいかがでしたか？これから大いにキャンパスライフを楽しんでください。

さて、コロナ禍で皆さんはどんな時間を過ごしましたか。私はステイホームの合間に車の免許を取りに行きました。二輪を高校生の時に取って以来の教習所。久々の教わる立場に緊張しました。無事に免許も取得し、70スピードラを相棒にハンドルを握る日々です。

(助手・齋藤)

フランス語フランス文学

皆さん、はじめまして。10月より新しく助手に就任しました、齋藤真規子です。

私は昨年、共立女子大学を卒業しました。昨年のこの時期は卒業執筆のために慌ただしい時間を過ごしていました。在学生の皆さんはいかがでしょうか？勉強・サークル・就活・卒論とそれぞれ忙しいかと思われませんが、あまり無理せず自分のペースで過ごしてください。

さて、昨年10月の仏文専修はイベントが目白押しでした。10月7日にはフランス・オンラインツアーの2回目、10月26日にはフランス語圏文化講演会がそれぞれ

行われました。生配信のフランス・オンラインツアーでは、リヨンとトゥールーズの現地ガイドの案内により、街並みやそこで生活する人々を肌で感じる事ができました。

フランス語圏文化講演会では、講師に芳賀直子先生をお招きし、パリエを中心とした文学、芸術、ファッションについてお話いただきました。

このような仏文専修で開催される様々なイベントから、皆さんの「楽しい」「知りたい」を見つけていただけたら幸いです。ご参加をお待ちしています。

(助手・齋藤)

久々の対面授業はいかがでしたか？これから大いにキャンパスライフを楽しんでください。

みなさんの間もなく学期末試験が迫っているところかと思いきや、試験にベストな状態で挑むにはしっかりと勉強に加えて、きちんと休養を取ることがとても大切です。

一人一人リラックスのスイッチは違いますので、自分のリラックスできる方法を見つけておく方が良いですね。大学での試験だけではなく、今後の人生でも大いに役立つと思います。

(助手・奥山)

皆さん、はじめまして。10月より新しく助手に就任しました、齋藤真規子です。

私は昨年、共立女子大学を卒業しました。昨年のこの時期は卒業執筆のために慌ただしい時間を過ごしていました。在学生の皆さんはいかがでしょうか？勉強・サークル・就活・卒論とそれぞれ忙しいかと思われませんが、あまり無理せず自分のペースで過ごしてください。

さて、昨年10月の仏文専修はイベントが目白押しでした。10月7日にはフランス・オンラインツアーの2回目、10月26日にはフランス語圏文化講演会がそれぞれ

行われました。生配信のフランス・オンラインツアーでは、リヨンとトゥールーズの現地ガイドの案内により、街並みやそこで生活する人々を肌で感じる事ができました。

まず人の運転をよく見るようになる。人の振りして我が振り直せとよく言ったもんですが、世の中こんなにも危ない運転する人が多いなんて……驚愕です。ハンドルを握る時、歩行の時、自分だけではなく全方位に気を配らなくてはならないと、改めて慮るようになりました。

(助手・齋藤)

劇芸術

四年生の皆さん、卒業論文の執筆・提出、お疲れさまでした。卒業制作の方は、提出まであと少し頑張ってください。今年度はコロナ禍により、卒論と卒制の提出時期が異なるので、このような呼びかけになります。造形芸術コースなら大丈夫です。

この時期(一月)、四年生は卒論や卒制作品を提出し終わって、ほっと一息といったところでしょう。また二月にそれにかかわる口述試験も控えていますね。しっかりと準備してくださいね。

ところで、昨年度から卒論はWEB提出になりました。楽になったとはいえ楽になった気もしますが、それだけでもないようでは、テキストを添えて頂きたいのだが、お節介を承知ですが、それだけでもないようでは、テキストを添えて頂きたいのだが、お節介を承知ですが、それだけでもないようでは、

私たちの行為は、創造性を帯びるのだといえる。私たちは、作者が意図した以上に面白くテキストを解読することができるし、そうすることで、作品の価値は更新されるのだ。名作と言われる文学作品も、おそらくはそのようにして、現在構な厚さです。

きちんと読み返すことは恥ずかしいかもしれませんが、パラパラと

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

文芸教養コース・文化領域は多くを見つけたことができる環境です。皆さんも自身の強さとなる作品や文化をいくつも作り、それを分析してください。その為に新しい価値観を常に取り入れてください。

頭と心のクラウドストレージを増やせば、それがあなたをどこに行っても守ってくれると思います。そういう教養を養いたいものです。

(助手・西村)

今号は切りのいい第一四〇号である。だからというわけではないが、結果的にこれまでにない紙面になった。

学部報創刊が一九六八年であるから、一四〇号に至るのは、平均で一年に二、三回、発行してきたということである。

回数とはかく、文芸学部にとって、半世紀以上にもわたって続いてきたことの意義は、決して小さくはない。

しかし、ただ継続するだけではいざい形骸化する。学部はもとより、学生や時代の変化に合わせて刷新してこそ継続である。今後を期待したい。

(半沢)

学部長から

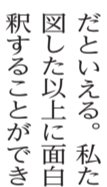
白地(黒地)に焦点化する。偏った立場に立つてはじめて壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ



壺(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ

は分かって、それ以上の明確な意味を結ぶことはない。

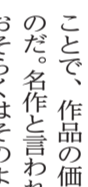
件(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ



壺(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ

は分かって、それ以上の明確な意味を結ぶことはない。

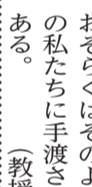
件(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ



壺(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ

は分かって、それ以上の明確な意味を結ぶことはない。

件(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ



壺(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ

は分かって、それ以上の明確な意味を結ぶことはない。

件(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ



壺(下図参照)は、白地の壺(向き合う顔)という意味が浮かび上がるのであって、特定の立場を選ばなければ、白黒模様ということ

この時期(一月)、四年生は卒論や卒制作品を提出し終わって、ほっと一息といったところでしょう。また二月にそれにかかわる口述試験も控えていますね。しっかりと準備してくださいね。

(助手・齋藤)

造形芸術

四年生の皆さん、卒業論文の執筆・提出、お疲れさまでした。卒業制作の方は、提出まであと少し頑張ってください。今年度はコロナ禍により、卒論と卒制の提出時期が異なるので、このような呼びかけになります。造形芸術コースなら大丈夫です。

私たちの行為は、創造性を帯びるのだといえる。私たちは、作者が意図した以上に面白くテキストを解読することができるし、そうすることで、作品の価値は更新されるのだ。名作と言われる文学作品も、おそらくはそのようにして、現在構な厚さです。

きちんと読み返すことは恥ずかしいかもしれませんが、パラパラと

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

文芸教養コース・文化領域は多くを見つけたことができる環境です。皆さんも自身の強さとなる作品や文化をいくつも作り、それを分析してください。その為に新しい価値観を常に取り入れてください。

頭と心のクラウドストレージを増やせば、それがあなたをどこに行っても守ってくれると思います。そういう教養を養いたいものです。

(助手・西村)

今号は切りのいい第一四〇号である。だからというわけではないが、結果的にこれまでにない紙面になった。

学部報創刊が一九六八年であるから、一四〇号に至るのは、平均で一年に二、三回、発行してきたということである。

回数とはかく、文芸学部にとって、半世紀以上にもわたって続いてきたことの意義は、決して小さくはない。

しかし、ただ継続するだけではいざい形骸化する。学部はもとより、学生や時代の変化に合わせて刷新してこそ継続である。今後を期待したい。

(半沢)

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

(助手・西村)

文芸教養

四年生の皆さん、卒業論文の執筆・提出、お疲れさまでした。卒業制作の方は、提出まであと少し頑張ってください。今年度はコロナ禍により、卒論と卒制の提出時期が異なるので、このような呼びかけになります。造形芸術コースなら大丈夫です。

私たちの行為は、創造性を帯びるのだといえる。私たちは、作者が意図した以上に面白くテキストを解読することができるし、そうすることで、作品の価値は更新されるのだ。名作と言われる文学作品も、おそらくはそのようにして、現在構な厚さです。

きちんと読み返すことは恥ずかしいかもしれませんが、パラパラと

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

文芸教養コース・文化領域は多くを見つけたことができる環境です。皆さんも自身の強さとなる作品や文化をいくつも作り、それを分析してください。その為に新しい価値観を常に取り入れてください。

頭と心のクラウドストレージを増やせば、それがあなたをどこに行っても守ってくれると思います。そういう教養を養いたいものです。

(助手・西村)

今号は切りのいい第一四〇号である。だからというわけではないが、結果的にこれまでにない紙面になった。

学部報創刊が一九六八年であるから、一四〇号に至るのは、平均で一年に二、三回、発行してきたということである。

回数とはかく、文芸学部にとって、半世紀以上にもわたって続いてきたことの意義は、決して小さくはない。

しかし、ただ継続するだけではいざい形骸化する。学部はもとより、学生や時代の変化に合わせて刷新してこそ継続である。今後を期待したい。

(半沢)

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

(助手・西村)

文芸メディア

四年生の皆さん、卒業論文の執筆・提出、お疲れさまでした。卒業制作の方は、提出まであと少し頑張ってください。今年度はコロナ禍により、卒論と卒制の提出時期が異なるので、このような呼びかけになります。造形芸術コースなら大丈夫です。

私たちの行為は、創造性を帯びるのだといえる。私たちは、作者が意図した以上に面白くテキストを解読することができるし、そうすることで、作品の価値は更新されるのだ。名作と言われる文学作品も、おそらくはそのようにして、現在構な厚さです。

きちんと読み返すことは恥ずかしいかもしれませんが、パラパラと

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

文芸教養コース・文化領域は多くを見つけたことができる環境です。皆さんも自身の強さとなる作品や文化をいくつも作り、それを分析してください。その為に新しい価値観を常に取り入れてください。

頭と心のクラウドストレージを増やせば、それがあなたをどこに行っても守ってくれると思います。そういう教養を養いたいものです。

(助手・西村)

今号は切りのいい第一四〇号である。だからというわけではないが、結果的にこれまでにない紙面になった。

学部報創刊が一九六八年であるから、一四〇号に至るのは、平均で一年に二、三回、発行してきたということである。

回数とはかく、文芸学部にとって、半世紀以上にもわたって続いてきたことの意義は、決して小さくはない。

しかし、ただ継続するだけではいざい形骸化する。学部はもとより、学生や時代の変化に合わせて刷新してこそ継続である。今後を期待したい。

(半沢)

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

(助手・西村)

編集後記

今号は切りのいい第一四〇号である。だからというわけではないが、結果的にこれまでにない紙面になった。

学部報創刊が一九六八年であるから、一四〇号に至るのは、平均で一年に二、三回、発行してきたということである。

回数とはかく、文芸学部にとって、半世紀以上にもわたって続いてきたことの意義は、決して小さくはない。

しかし、ただ継続するだけではいざい形骸化する。学部はもとより、学生や時代の変化に合わせて刷新してこそ継続である。今後を期待したい。

(半沢)

された刑務所の中で不当な扱いを受け、光の差さない狭い独房に長期閉じ込められますが、彼は正気を失うことはありませんでした。その理由は頭と心でモーツァルトを聴いていたおかげだと仲間たちへ語ります。その際の台詞です。

音楽に限らず小説や映画、絵や詩の記憶は、どこに行っても思いつくことができます。文芸作品に感銘を受けたときの記憶は心に保存しておけます。保存したものは取りだす度に形を変えて行きますが、その過程で手放す選択もできます。

文芸教養コース・文化領域は多くを見つけたことができる環境です。皆さんも自身の強さとなる作品や文化をいくつも作り、それを分析してください。その為に新しい価値観を常に取り入れてください。

頭と心のクラウドストレージを増やせば、それがあなたをどこに行っても守ってくれると思います。そういう教養を養いたいものです。

(助手・西村)

今号は切りのいい第一四〇号である。だからというわけではないが、結果的にこれまでにない紙面になった。

学部報創刊が一九六八年であるから、一四〇号に至るのは、平均で一年に二、三回、発行してきたということである。

回数とはかく、文芸学部にとって、半世紀以上にもわたって続いてきたことの意義は、決して小さくはない。

しかし、ただ継続するだけではいざい形骸化する。学部はもとより、学生や時代の変化に合わせて刷新してこそ継続である。今後を期待したい。

(半沢)